

景観審議会説明資料

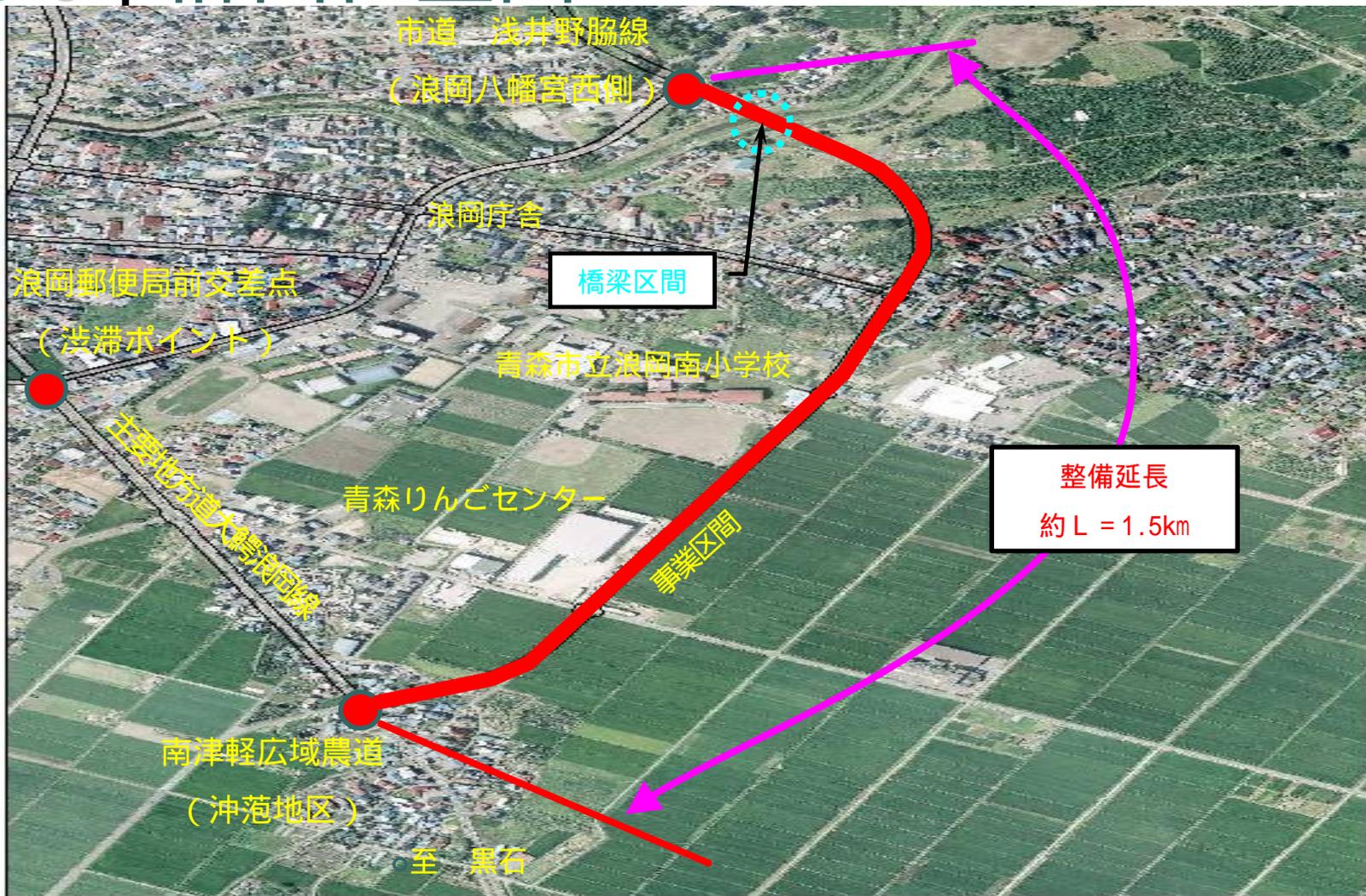
沖島田線道路整備事業

(橋梁整備)

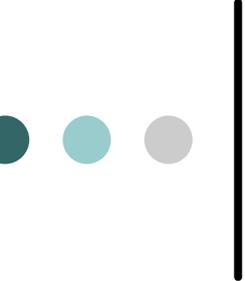
平成24年 8月 9日

青森市浪岡事務所 都市整備課

計画位置図



- 【事業期間】平成23年度～27年度(予定)
- 【施工延長】約 L = 1,5 km

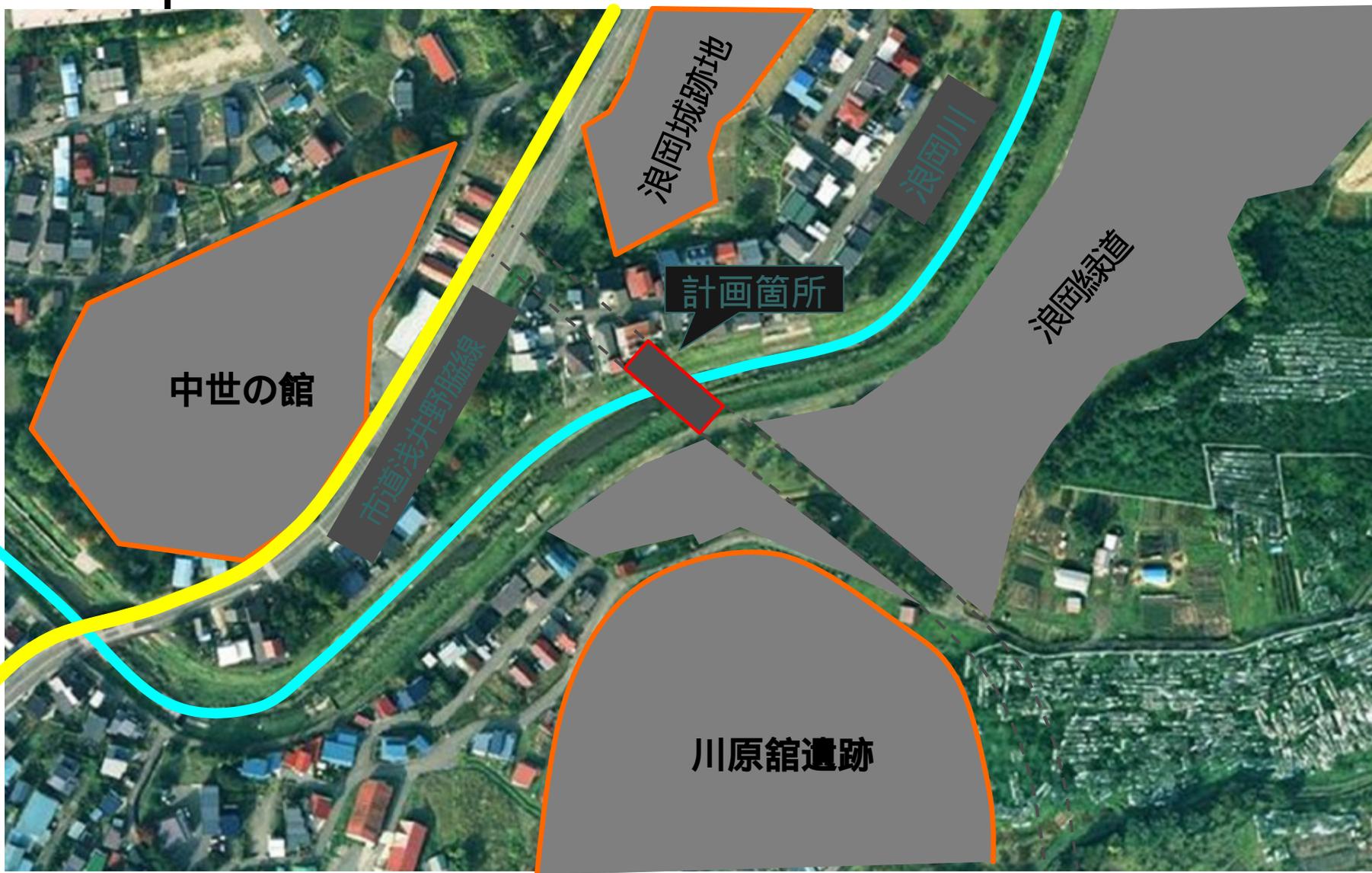


事業経緯

沖島田線道路整備事業は、主要地方道青森浪岡線と主要地方道大鰐浪岡線を結ぶ浪岡地区の都市環状を形成する都市計画道路3・4・1号佐野沖范線（延長 $L=2.5$ km, 道路幅員 $w=16$ m）の内、南津軽広域農道（沖范地区）から市道浅井野脇線（中世の館東側）までの延長約 $L=1.5$ kmを整備するものです。

また、当該事業は主要地方道大鰐浪岡線浪岡郵便局前交差点の渋滞解消、及び青森りんごセンター・浪岡中心地区及び青森空港を含めた青森地区などの市域と他地域との交通アクセスの円滑化、及び小中学校生徒や高齢者等交通弱者等の歩行者空間の確保・自動車の走行環境等の交通安全の確保などを目的に行なうものであります。

周辺環境(航空写真)



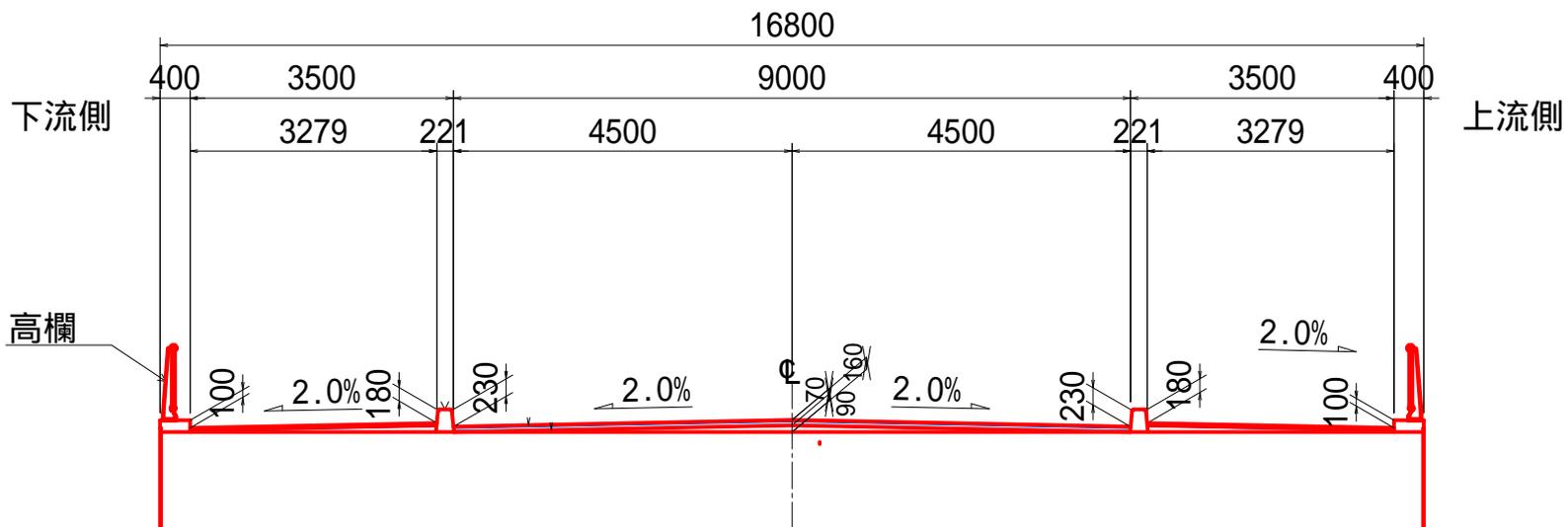
河道状況(上流側)



河道状況(下流側)



橋梁本体(幅員構成)



上部工

形式

- 上部工は桁高が低い**単純鋼・コンクリート合成床版橋**を採用します。



桁高を低くすることで、スレンダーな外観となり、周辺環境に溶け込ませることができます。

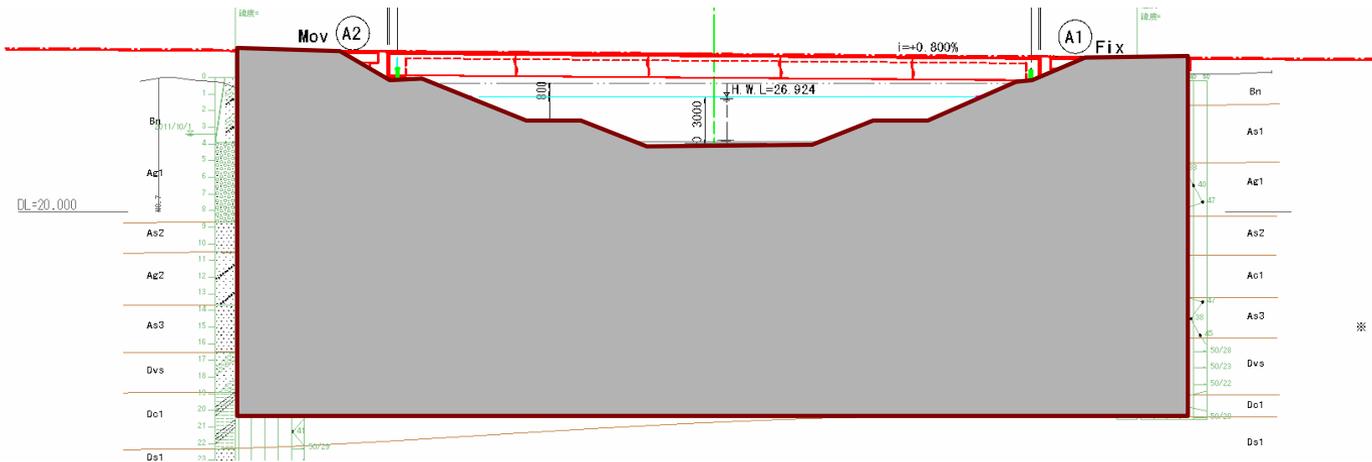
施工例

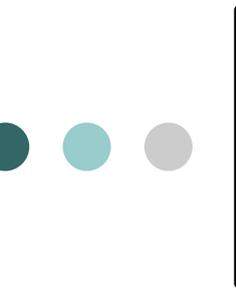


下部工

景観

- 橋台は護岸に納まり、外観からは見えないようにすることで、すっきりとした景観とします。





基本方針(青森市景観計画)

○ 景観類型区分(歴史・文化的景観)

方針 自然と調和した市街地景観の創出を図るとともに、中世の館、浪岡城跡などの豊富な歴史・文化的資源の保全を図る。

対象施設 橋梁本体、高欄、親柱

良好な景観形成のための行為制限に関する事項

大規模行為景観形成基準

〔色彩〕

- 四季を通じて周辺の町並みや自然景観と調和する色彩を用いることとし、極力青森景観色彩ガイドプランの青森地域及び津軽地域の推奨色を用いるよう配慮します。

主に自然環境との調和を図るケースでは、山間のエリアカラーとして見られる彩度の低いブラウン系や落ち着いたグリーン系を基調にし、森の美しさや海岸線との調和を保つ色彩を優先させます。

自然が豊富な環境で街並みや人工物どうしとの調和を図るケースでは、エリアカラーとして見られるブラウン系や落ち着いたベージュ系を重視し、地域の植生や水田風景、街並みのベージュ系やアイボリー系と調和する色彩に配慮します。

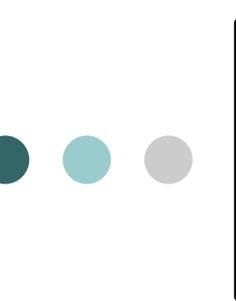
市街地で街並みや人工物どうしとの調和を測るケースでは、エリアカラーとして見られるグリーン系やブルー系の比率を高め、市街の基調色を成す明るいトーンを重視することに配慮します。

良好な景観形成のための行為制限に関する事項

大規模行為景観形成基準

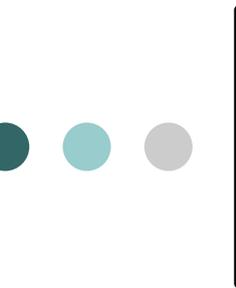
〔素材〕

1. 周辺の優れた景観と調和する素材を用いるとともにそのテクスチャー(材質感)を活かすよう配慮する。特に自然景観エリア内の外壁は、可能な限り自然素材または自然素材を模した仕上げにより化粧張りをすることとします。
2. 耐久性に優れ維持管理が容易な素材や年数とともに景観の中に溶け込むような素材を用いるよう配慮します。



橋梁基本方針

本地区の施設整備等におけるランドデザインコンセプトは、旧浪岡町のまちづくりの基本コンセプトでもあった「中世の里なみおか」とし、統一性のある空間デザインを演出するなど、機能性に配慮した街並みの景観形成に努めていくこととします。



施設整備方針

- ベースとなるカラーはブラウン、ベージュ系とします。
- 構造は、安全性、施工性、経済性を考慮しながら、周辺景観との調和に配慮します。
- 親柱、高欄等は、地域の特性及び橋梁全体、周辺景観とのバランスを配慮します。

高欄

形状・色彩



- スリムな形状
- 高欄自体をできるだけ目立たせず周辺の景観になじませることを目指した形状
- 地覆への影響を極力抑えた構造



- 軟らかな印象の曲線を基調としたデザイン
- 橋内外からの景観性にも配慮
- 重厚感があり存在感がある

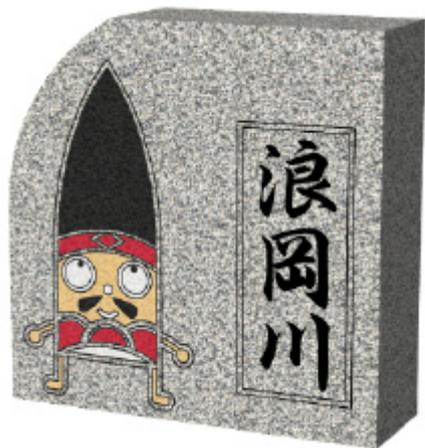


- 下流側「かわらまち橋」の高欄
- 八幡宮や浪岡城をイメージしたデザイン
- 重厚感、存在感、共にあるが、当該橋架のデザインと組み合わせるとバランスが悪くなる。

親柱

形状・色彩

グレー



レッドブラウン



ブラック



- キャラクター : 浪岡地区マスコット バサラくん
- 素材 : 御影石
- 色 : バサラくんの着物が赤のため、同系色の赤みを帯びたブラウンを採用

完成イメージ図

